

伊勢市制20周年記念コンサート

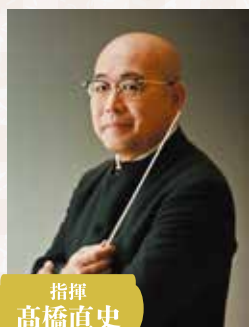


伊勢の第九

神々も歡喜する



- 【第一部】 岡本町奉曳団 (江楓会、子供木遣り)
伊勢本町春木太鼓
- 【第二部】 ベートーヴェン
「交響曲第9番 ニ短調 作品125」



指揮
高橋直史



管弦楽
大阪交響楽団

©飯島隆

出演者

指揮 高橋直史

管弦楽 大阪交響楽団

ソプラノ 小林美咲 アルト 布施奈緒子

テノール 上ノ坊航也 バリトン 村林徹也

合唱 伊勢の第九合唱団「歡喜の杜」
(合唱指導:野本立人、廣めぐみ)

伊勢志摩の物産販売も開催!

2026年1月25日(日) 14:00開演(13:00開場)

シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢 大ホール

〒516-0037 三重県伊勢市岩瀬1-13-15
(近鉄宇治山田駅徒歩2分)

全席指定(税込) 一般 2,800円(2,500円) 高校生以下 1,800円(1,500円) ※ () はかんぶん友の会料金 ※未就学児来場不可 ※車いすご希望の方は会場までお問合せください

チケット発売日 友の会先行発売 11月1日(土) 10:00~ 一般発売 11月8日(土) 10:00~

※発売初日は電話(座席指定不可)・オンライン(座席指定可)のみの対応 ※窓口販売は発売翌日9:00から対応

チケット取扱い ● 会館窓口 TEL0596-28-5105 ● かんぶんオンライン ● チケットぴあ Pコード311-453

お問合せ シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢 TEL0596-28-5105(9:00~21:00)

主催:伊勢市、「市制20周年伊勢の第九」企画委員会、伊勢市観光文化会館 [指定管理者:株式会社ケイミックスパブリックビジネス]

助成:公益財団法人 岡田文化財団、公益財団法人 三重県文化振興事業団、一般財団法人自治総合センター 協賛:大和ハウス工業株式会社



かんぶんオンライン





伊勢は言わずとしれた神の国。

そしてあまり知られていないかもしれませんが合唱の町でもあります。

そんな伊勢に「第九」が還ってきます！

この復活の第九に畏れ多くも天の岩戸の神話をかけて「神々も歓喜する」と名付けました！

地上のすべての人が、そして神々さえも歓喜する「伊勢の第九」を、どうぞお楽しみください！

出演者ご紹介



指揮:高橋直史

大阪交響楽団首席客演指揮者

東京藝術大学指揮科卒業、同大学大学院指揮科修了。ミュンヘン音楽大学大学院指揮科修了。文化庁派遣芸術家在外研修員として渡独後、ブランデンブルク歌劇場客演指揮者、オズナブリュック歌劇場専属指揮者兼コルペティートル、エルツゲビルゲ歌劇場音楽総監督及び同交響楽団首席指揮者を歴任し、現在、金城学院大学文学部音楽芸術学科教授。これまでに、新日本フィル、読響、名フィル、セントラル愛知響、大阪響、東響、ミュンヘン響、エルブランド響、アウグスブルク歌劇場、プラハ国立歌劇場、ビルゼン放送響等と共演している。



©飯島隆

管弦楽:大阪交響楽団

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)、柴田真郁(ミュージックパートナー)、高橋直史(首席客演指揮者)の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

楽団公式ホームページ (<https://sym.jp>)

ソプラノ 小林美咲



©Rundfunkchor Berlin/Peter Adamik

アルト 布施奈緒子



©平館 平

テノール 上ノ坊航也



バリトン 村林徹也



岡本町奉曳団(江楓会、子供木遣り)



伊勢本町春木太鼓



伊勢の第九合唱団「歓喜の杜」

伊勢市民を始めとする合唱団100人

三重県外からの第九愛好家も参加し、著名な大阪交響楽団と共に、伊勢で第九を歌います！